

貸借対照表

2021年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	175,527,065	流動負債	267,571,635
現金及び預金	73,404,108	買掛金	17,088,927
売掛金	44,493,016	短期借入金	160,000,000
商品	23,952,580	リース債務	3,108,704
貯蔵品	9,401,789	未払金	52,268,213
前払費用	19,130,470	未払費用	415,375
未収入金	5,142,196	未払法人税等	1,818,200
その他	2,906	未払消費税	16,662,700
固定資産	226,082,365	前受金	1,833,666
有形固定資産	186,085,850	預り金	14,367,088
建物	8,027,543	その他	8,762
建物附属設備	88,616,555	固定負債	13,468,430
構築物	160,976	リース債務	7,741,007
工具器具備品	10,682,183	預り貸貸保証金	3,600,000
土地	68,896,761	その他	2,127,423
リース資産	9,701,832	負債合計	281,040,065
無形固定資産	2,822,456	(純資産の部)	
電話加入権	323,913	株主資本	120,569,365
ソフトウェア	2,498,543	資本金	55,000,000
投資その他の資産	37,174,059	資本剰余金	88,118
長期前払費用	1,468,659	その他資本剰余金	88,118
差入保証金	29,103,400	資本金等減少差益	88,118
繰延税金資産	6,602,000	利益剰余金	65,481,247
		その他利益剰余金	65,481,247
		繰越利益剰余金	65,481,247
		純資産合計	120,569,365
資産合計	401,609,430	負債・純資産合計	401,609,430

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
- (2) 貯蔵品 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降取得の建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、耐用年数は以下のとおりであります。

建物	・・・	39年
建物附属設備	・・・	8～18年
構築物	・・・	10～15年
工具器具備品	・・・	2～15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度末の発行済株式の種類及び株式数

普通株式	10,800株
------	---------

(当期純損益金額)

当期純損失金額	16,640,213円
---------	-------------